

一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会 東北支部規約

第1条（名称）

本会は、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構日本臨床発達心理士会東北支部と称する。

第2条（事務局）

本会は、事務局を宮城県仙台市青葉区川内 27-1 東北大学大学院教育学研究科神谷研究室内の住所に置く。

第3条（目的）

本会は、臨床発達心理士の資格取得者の相互の連携を密にし、技能の向上を図るとともに、本会の健全な発展に寄与することを目的とする。

第4条（事業）

本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ① 研修会・研究会等の開催
- ② 「ニューズレター」の発行
- ③ 全国大会の開催
- ④ ホームページの開設・運営
- ⑤ その他、前条の目的を達成するために必要と認められる事業

第5条（会員）

本会の会員は、日本臨床発達心理士会東北支部に所属する臨床発達心理士であり、職場または住居を本支部内に有する者とする。

第6条（入会）

臨床発達心理士の資格取得の時点で、第5条に該当する会員が、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構において本支部に登録した時点で、本会への入会とする。

第7条（退会）

会員が、第5条の条件を満たさず、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構において本支部より登録を未梢した時点で、本会からの退会とする。

- ① 臨床発達心理士資格を喪失したとき
- ② 他支部への異動申請を受理されたとき

第8条（事業や活動への参加）

会員は、本会が主催または共催する事業および活動等に参加することができる。

第9条（会計・会計年度・会費）

本会の会計は、会費等による。

- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。
- 3 会費は、年2000円とし、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構への一括納入を原則とする。納付期限は2月末日とする。

- 4 新入会員については、納付期限を別途定める。

第10条（総会）

総会は、支部会員をもって構成し、会の意思と方針を決定する。

- 2 定期総会は年1回開催し、必要に応じて臨時総会を開催することとする。
- 3 総会の成立は、出席者と委任状提出者の合計数が支部会員の半数を超えることとする。定足数に満たない場合は、仮総会とする。
- 4 総会の議決は、出席者の過半数をもって成立とする。
- 5 仮総会における承認および決定事項は、全会員に周知し、その後、30日以内に支部会員の過半数の反対がない場合は、成立したものとす。
- 6 定期総会には次の議題を提出しなければならない。
 - ① 事業の年次計画及び収支予算の承認
 - ② 事業年次報告及び収支決算の承認

第11条（役員・選出方法・任期）

本会には、次の役員を置く。

- ① 支部長（1名）
- ② 副支部長（若干名）
- ③ 事務局長（1名）
- ④ 会計（若干名）
- ⑤ 支部役員（研修、広報、その他若干名）
- ⑥ 幹事（1名）

その他、支部会の運営にあたり支部長が必要と認める役員

2. 支部長、副支部長は会員の互選により選出し、事務局長、支部役員は支部長の指名による。幹事は会員の互選によって選出し、他の役員との兼務を妨げない。
3. 支部長は、本会を代表し、会務を執行する。
副支部長は、支部長を補佐する。
幹事は日本臨床発達心理士会幹事会に出席する。
- 4 役員任期は3年とし、再任を妨げない。ただし、同一の役員を務める場合は2期までとする。

第12条（監査役・選出方法・任期）

本会には監査役を置く。監査役は2名とし、本会の事業および会計を監査する。

- 2 監査役は本支部会員の中から、総会の議決により支部長が委嘱するものとする。
- 3 監査役の任期は3年とする。

第13条（本規約の変更）

この規約の変更は、支部会総会に出席した会員のうち3分の2以上の同意を得るものとする。

施行期日 2003年5月11日より施行する。
改定 2008年6月8日 一部改定
2009年5月31日 一部改定
2013年5月26日 一部改定
2014年4月1日 一部改訂